

支援情報等のお知らせ

- 子ども・若者支援協議会からのお知らせ
 - 1 「県・市町村青少年相談担当職員研修会」を開催します
- 自立支援に関するイベント等の情報
 - 2 上毛病院デイケアきらら ひきこもり支援の居場所「ココカラ」
 - 3 ひきこもり家族教室 本人と家族の気持ち「対話の工夫」
 - 4 拉致問題を考える国民の集いin群馬（参加者募集中）
 - 5 太田市ひきこもり講演会「ひきこもりを知ろう」
 - 6 県消費生活センター「子ども・若者向け支援情報シリーズ50」
- 民間活動団体等の紹介
 - 7 高崎市 高崎カウンセリング協会

1 12/25「県・市町村青少年相談担当職員研修会」を開催します

県子ども・若者支援協議会では、「社会で生きにくさ、働くことに心配や不安を感じている子ども・若者を支援する」と題して、研修会を開催します。

自分に自信を持てないでいたり、人間関係に心配や不安を持ったりする子ども・若者にとっては、失敗の経験は自己肯定感を下げるだけでなく、繰り返すことで二次的な問題（不登校、ひきこもり、非行、うつ、強迫症状等の精神症状など）の発生につながることがあります。こうした子ども・若者が、どうしたら自分らしい生き方や働き方を通して社会参加を実現できるのだろうか。

研修会では、グレーゾーンの子ども・若者に対して、学校から社会へ「送り出す支援」、社会参加の実現に向けた「つなげる支援」、そして自分らしい働き方を実現する「受け入れ支援」について、教育、就労支援、企業の立場から具体的な取組を紹介します。

そして「グレーゾーンの子ども・若者に対する『支援』のつながり」について、登壇者の皆さんで意見交換を行います。

■日時 令和7年12月25日（木）13:00～16:40 ※開場12:30

■会場 群馬県公社総合ビル ホール（前橋市大渡町 1-10-7）

■テーマ

「社会で生きにくさ、働くことに心配や不安を感じている子ども・若者を支援する」
～ グレーゾーンの子ども・若者の「支援」
学校から社会へのつながりを考える ～

■内容

- ① グレーゾーンの子ども・若者を社会へ「送り出す支援」
 - ・通級指導に訪れる生徒の卒業後を見据えた支援
群馬県立前橋高等学校 教諭（高校通級担当） 富所里美氏
 - ・発達特性のある子ども・若者に対する学習支援で大事にしていること
Leaning Diversity Lab 代表 新井清義氏
- ② 本人の社会参加に向けた「つなげる支援」
 - ・若者たちが感じている『はたらきにくさ』を解消するための支援
ぐんま若者サポートステーション総括コーディネーター 唐澤文彦氏
 - ・仕事に就きたい、自分を変えたい、変わりたいと思っている若者の社会参加を実現する支援
一般社団法人 ワークスタジオ群馬 理事 笠井勇哉氏
- ③ 自分らしい働き方を見つけるための「受け入れる支援」

- ・本人の特性に配慮した働き方を見つけるための『合理的配慮』の実現
株式会社ヒルズ伊勢崎 代表取締役 石原秀樹氏

④ 意見交換

グレーゾーンの子ども・若者が自分らしい生き方や働き方を通して
社会参画が実現できるようにするために、学校や社会で「送り出す支援」
「つなげる支援」「受け入れる支援」を通じた支援のつながりについて、
それぞれの立場で何ができるのか意見交換を行います。

■コーディネーター：共愛学園前橋国際大学短期大学部教授 上原篤彦氏

■助言者：みどりクリニック院長 鈴木 基司氏

■パネリスト

富所里美氏、新井清義氏、唐澤文彦氏、笠井勇哉氏、石原秀樹氏

■定員200人（先着順）

申込み方法：下記URLから

・フォームのURL（インターネット）

<https://logoform.jp/form/9cfD/1280568>

・フォームのURL（LGWAN）

<https://tb.logoform.st-japan.asp.lgwan.jp/form/9cfD/1280568>

申込み期限：12月19日（金）まで、定員を超えた場合は受付を終了します。

【問合せ連絡先】

群馬県子ども・若者支援協議会（県私学・青少年課青少年育成係）

電話 027-898-3557

e-mail kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp

2 上毛病院 デイケアきらら ひきこもり支援の居場所「ココカラ」 ～ここから踏み出す未来への一歩～ 10月からスタート

上毛病院（前橋市下大島町596-1）では、10月から「ココカラ」の
利用者を受け付けています。

デイケアきららは、精神科リハビリテーション治療として従来から
地域で生活していくために必要ないろいろなことを仲間との交流やグ
ループでの活動を通して、楽しみながら体験していただく活動を行っ
ています。

この度、ひきこもり支援の居場所として「ココカラ」をデイケアの
特設コースとしてスタートしました。

「居場所が欲しい」「ひきこもりがち」「不登校」「人付き合いが
苦手だけど交友したい」「体力や集中力の回復」「生活リズムの改善」
といった日常生活で困り事がある方を対象に、今後の生活設計のため
に様々な不安や悩みについてスタッフ、ご家族、関係機関などと一緒に
考えていきます。

精神科リハビリテーション治療の一種で保険適用となります。

デイケアきらら「ココカラ」の詳細はHPをご覧ください。

<https://jnk.jp/pages/114/>

【利用について】

まずは主治医・ケースワーカーにご相談ください。

その後、見学・体験を行います。その他、不明な点はお気軽に
デイケアまでお問い合わせ下さい。

デイケアきらら（ココカラ）

TEL：027-266-8121

3 11/25 ひきこもり家族教室 本人と家族の気持ち「対話の工夫」

ひきこもり支援センター（県こころの健康センター内）では、ひき
こもりに悩んでいるご家族を対象に家族教室を開催しています。

ひきこもりに関する知識や情報、ちょっとした声かけの工夫などを学ぶことで、ご家族自身の気持ちにゆとりが生まれ、本人との関係性が変化していきます。

【参加者の声】

「皆さんのお話から元気をいただいた」
「工夫できる場所が見つかった」
「気持ちに余裕が持てるようになった」
「選択肢が広がった」 etc...

■教室の内容はCRAFT（認知行動療法）を参考にしています。

「家族の気持ちの安定が、本人の気持ちにも影響を与え、本人の状態が良くなる」という研究結果があります。

■初めての方は個別の相談をお受けした後に、必要に応じて

教室をご案内しています。参加をご希望される場合は、下記連絡先までご連絡ください。

■家族教室で使用するテキストは県ホームページに掲載しています。

こちらからダウンロードしてください。

<https://www.pref.gunma.jp/page/632294.html>

【11月の家族教室】

教室：11月25日（火） 第4火曜日 13:30～16:00

前半：家族教室 13:30～15:00（受付13:00）

講話 本人と家族の気持ち「対話の工夫」

後半：家族の居場所 15:00～16:00（受付14:30）

◆ご家族同士で感想等をお話しする時間です。

◆前半「家族教室」に参加したことのある方は、

後半「家族の居場所」のみの参加も可能です。

会場：群馬県こころの健康センター（前橋市野中町368）

連絡先：ひきこもり支援センター

専用ダイヤル 027-287-1121

月～金 9:00～17:00（祝日・年末年始は除く）

※電話が集中した場合つながりにくいことがあります。

■支援者の方の参加もお待ちしております。

※支援者の方は 027-263-1166 へお願いします。

4 12/6「拉致問題を考える国民の集いin群馬」（参加者募集中）

群馬県では、北朝鮮による日本人拉致問題啓発の取組として、「拉致問題を考える国民の集いin群馬」を開催します。

この集いは、平成20年度から政府拉致問題対策本部が地方公共団体、民間団体との共催で開催しているもので、群馬県では初めての開催となります。この機会に是非、参加してください。

【国民の集い】

■日時：令和7年12月6日（土） 14:00～15:30（開場13:30）

■会場：群馬会館 2階 ホール（前橋市大手町2-1-1）

■内容：

（1）拉致被害者等御家族の訴え：「息子を探して、両親の願い」

高野 美幸氏（特定失踪者家族会 幹事）

（2）講演：「北朝鮮よ、姉横田めぐみを帰せ！」

横田 拓也氏（北朝鮮による拉致被害者家族連絡会 代表）

（3）若い世代による意見発表

群馬県立高崎女子高等学校 2年 小林 桃寧さん

* 詳細はこちらをご覧ください

<https://www.pref.gunma.jp/site/houdou/723297.html>

■申込方法

下記からお申し込みください。

申込期限：11月20日（木）まで
URL：<https://logoform.jp/form/9cfD/1194820>
■問合せ先
群馬県生活こども部生活こども課人権同和係
電話：027-226-2906

5 11/7 太田市ひきこもり講演会「ひきこもりを知ろう」
～ 私たちにできること ～

太田市伴走支援センターでは、群馬県こころの健康センターの協力でひきこもり講演会を開催します。

生きづらさを抱える「ひきこもり」、まずは「ひきこもり」について知り、個人や地域でどんなことができるか、私たちにできることを考えます。

日時 11月7日（金） 14：00～15：30
場所 太田市学習文化センター2階 第2研修室
（太田市飯塚町1549-2）
講師 群馬県こころの健康センター（ひきこもり支援センター）
平良 あゆみ氏 白沢 理奈氏
内容 ・ひきこもりとは
・ひきこもりの回復過程
・接し方や対話のポイント
・わたしたちにできること
対象 ひきこもり当事者、ご家族、支援者、関心のある方どなたでも
定員 30名（先着順） 無料
申し込み・問い合わせ先
太田市伴走支援センター 0276-47-1838
案内：<https://www.city.ota.gunma.jp/page/1052482.html>

【太田市伴走支援センター】

太田市では、社会福祉法の改正で国が令和3年度から新たに創設した「重層的支援体制整備事業」を令和4年度からスタートしています。

ひきこもりや8050問題等の複合・複雑化した課題に対して、介護・障がい・子ども・困窮の各分野における支援事業を一体的・重層的に実施することで、新たな包括的支援体制を整備し、相談者に寄り添った伴走支援を行うことによって地域共生社会の実現を目指します。

この一環で、専門の相談員がひきこもり等の相談を受け付け、必要に応じて関係機関につなぐ「ひきこもり等相談窓口」を令和3年4月に開設し、翌年に名称を「伴走支援センター」に改め、太田市役所南庁舎2階（社会支援課）に設置しています。

■対象 太田市在住の方
■受付 8時30分～17時15分まで（土日祝・年末年始除く）
■電話 0276-47-1838

詳しくは太田市HPをご覧ください
<https://www.city.ota.gunma.jp/page/2886.html>

6 群馬県消費生活センター「子ども・若者向け支援情報シリーズ50」
自転車用ヘルメットは安全性で選びましょう

自転車に乗る際のヘルメット着用が努力義務となり2年半が経過しました。店舗や通信販売においては、様々な機能、デザインのヘルメットが販売されています。

自転車用ヘルメットの安全性については、民間機関・団体が規格・基準を定めており、規格等に適合することでマークを表示することができます。

代表的なものは、SGマーク、JCF公認/推奨マーク、CEマークなどです。市販されているヘルメットには、これらのマークが表示されているものとされていないものがありますので、選ぶときにはよく確認しましょう。

★購入する際のポイント

- ・自転車用ヘルメットに関する安全性を示すマークが付されているものを選ぶようにしましょう。
- ・製造事業者、輸入事業者や販売元が確かな製品を購入するようにしましょう。インターネット等の通販で購入する際は、不具合等が発生した時のために、国内の問合せ先が表示されている製品を選びましょう。
- ・頭部に適合した大きさ・形状のものを選びましょう。
- ・取扱説明書をよく読んで正しく使用しましょう。

★こまったら、まず相談！！

消費者ホットライン「188（いやや）」

※最寄りの消費生活センターを案内する全国共通3桁の電話番号です

《お問い合わせ》

群馬県消費生活センター 027-223-3001

<https://www.pref.gunma.jp/page/8392.html>

7 民間活動団体等 高崎市 高崎カウンセリング協会

1985年設立、高崎市中央公民館を拠点に活動し今年で40年を迎えました。カウンセラーになるためでなく、良き市民になることを目的としながらお互いが通じ合える豊かな人間関係を築いていくため、話の聴き方や伝え方を勉強しています。

<主な学習活動>

入門講座：傾聴を中心に自分の気持ちに気づき、自分の心の声を知る

初級講座：自分を知り、自己理解を深め、自己表現をしていく

ワークショップ：講師中心に学びを深め、自分の成長を目指す

<その他の活動>

悩みごと相談（高崎市中央公民館と共催）

協会の講座修了者が研修を受けて市民の悩みごと相談に応じています。

高崎市教育支援センター

ボランティア相談員として協力し、教室に通う子どもに寄り添い成長のお手伝いをしています。

その他

講演会の開催や会員向けに「協会ニュース」を発行しています。

この度、設立40周年を記念して下記のとおり講演会を開催します。関心のある方はご来場ください（申込不要、先着順）

【記念講演会】

日時 2025年11月29日（土） 14：00～16：00（開場13：40）

会場 高崎市総合福祉センター たまごホール
（高崎市末広町115-1）

講師 黒川 伊保子氏

株式会社 感性リサーチ代表取締役

NHKラジオ第一「ふんわり」金曜メインパーソナリティー

演題 話が通じないの正体

～人間関係のイライラ モヤモヤ ”目からウロコ”の解決法！～

会費 無料（申し込みは不要 先着順）

満席の場合はご容赦ください

<問い合わせ先>

メールでお願いします t.counseling.k@gmail.com



次号は、2025年12月中旬を予定しています。

本メルマガを、皆様の周りの方にも周知いただければ幸いです。

また、子ども・若者支援に関する情報等の提供もお待ちしています。

メルマガを新規で受信希望する方は、「所属・氏名・メールアドレス」を『kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp』までお送り下さい。

..... 群馬県子ども・若者支援協議会

- ▼ 事務局 群馬県前橋市大手町 1-1-1 群馬県生活こども部
私学・青少年課内（県庁舎 12階南フロア）
- ▼ TEL 027-898-3557
- ▼ e-mail kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp
- ▼ HP https://www.pref.gunma.jp/soshiki/50/#sp_headline_3
県HP「子ども・若者への支援」